

Q. 市に一言どうぞ。
 A. 「今年は特に雪が多いですが、毎年雪捨場がないんですよ。融雪溝があればいいんですけどね」と克幸さん。
 A. 「子供たちの医療費がネー。少子化の時代だから、補助があればいいと思います」とマリ子さん。



利用客の多い温泉施設「ハチ公荘」。スキーの後は、あったかい温泉で疲れを癒やせます。



中は広々とした「ログキャビン達子森」。たくさんの方の利用が可能。ここから直接「ハチ公荘」へ渡り廊下で行くことができます。

「いっぱい遊ぶこと」。それじゃどんどん滑って上手にならなきゃ。頑張ってるね。

佐藤伶耶くん（桂城小2年・鉄砲場）と**来郁くん**（同1年）

も元氣いっぱい！ 下の方で、お父さんの**克幸さん**とお母さんの**マリちゃん**が、子供たちを見守っています。冬休みの宿題は終わったの？

「終わった」。「僕も」。二人とも偉いなー。でも明日から学校だから、宿題が終わってなければ来られないよね。

「スキーは面白いよ。ボクはストックを使わなくても滑れるんだよ」と得意な来郁くん。「お母さん！ お母さんのドラえもんポケットにアメあるでしょう？ ちょうだい。あっインタビューのおじさんにもネ」末っ子の来郁くんは、なかなか活発な1年生。来郁くん、おいしいアメありがとう。

ゲレンデは、昨日の雨と気温の上昇で、雪が重く滑りにくいコンディション。親子二人で練習に励んでいるのは、**駒ヶ峯杏莉ちゃん**（釈迦内小2年・高館下）とお母さんの**友紀さん**。「5人で来たんですよ。でも、お父さんと（杏莉ちゃんの）弟たちは、

車の中で寝ちゃってるんです（笑）。と友紀さん。友紀さんは、なかなかのスキーの腕前ならず足前？で、自らお手本を伝授。「学校は楽しいよ。音楽が好き。エレクトーンを習っているから」と杏莉ちゃん。「給食は、好きだけどキャベツが嫌い」。それじゃあ今度、キャベツが好きになるおいしい料理をお母さんに作ってもらわないとね。杏莉ちゃんは、ロープ・トウにも挑戦していました。

大雪で、市内は除雪や雪下ろしでなくてこ舞いですが、子供たちにとって雪は、冬の願ってもない遊び相手。達子森スキー場は、親子でスキーやそり遊びをするには、格好のスキー場ですよ。

では、次回もあつてグッド！

「明日から学校が始まるんですが、通学路が雪の山になってるんです。大変でしょうけど、通学路の除雪だけでもやってもらえれば」と友紀さん。



歩いて会って何でも話す

ワクワクの突撃取材

あつてグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

これまでの
登場者数 118人

84,547人
(H18.1.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせもじったものです。